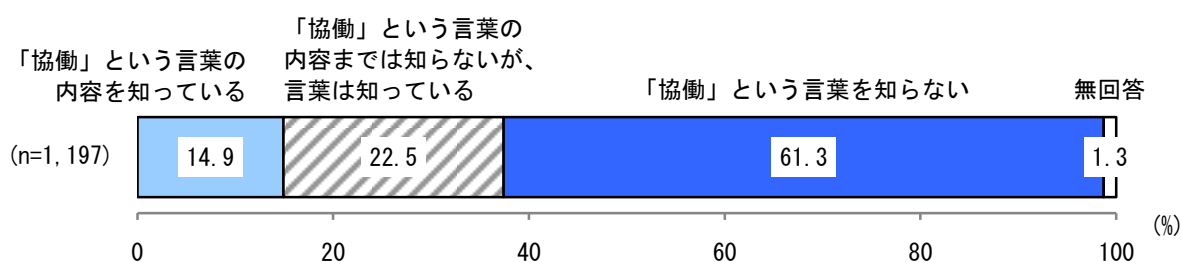


## 第8章 市民自治について

### 1. 「協働」という言葉の認知度（問34）

「協働」という言葉の認知度については、「「協働」という言葉を知らない」が61.3%で最も多く、次いで「「協働」という言葉の内容までは知らないが、言葉は知っている」が22.5%、「「協働」という言葉の内容を知っている」が14.9%で、言葉の認知度（「「協働」という言葉の内容を知っている」と「「協働」という言葉の内容までは知らないが、言葉は知っている」をあわせた割合）は37.4%となっている。

図表 8-1 「協働」という言葉の認知度（単純回答）



性別にみると、認知度は女性（34.0%）より男性（41.9%）のほうが7.9ポイント高い。

年齢別にみると、認知度は「70歳以上」が44.0%で最も高く、次いで「50歳代」が41.3%となっている。

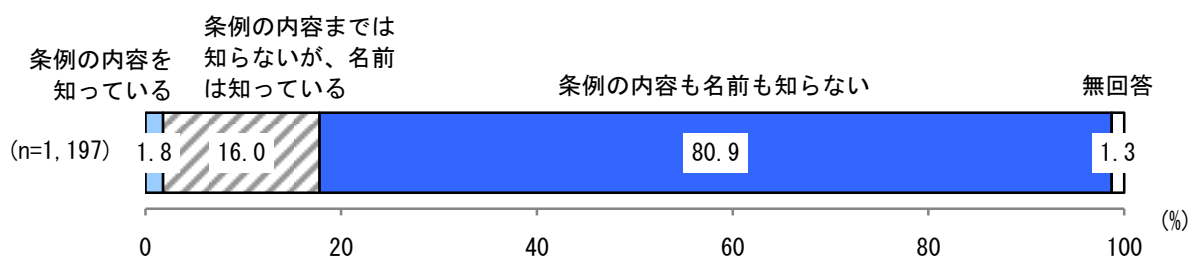
図表 8-2 「協働」という言葉の認知度（性別、年齢別、居住地域別）

		件数	「「協働」という言葉の内容を知っている」	「「協働」という言葉の内容までは知らないが、言葉は知っている」	「「協働」という言葉を知らない」	無回答
全体		1,197	14.9	22.5	61.3	1.3
性別	女性	661	10.6	23.4	64.9	1.1
	男性	528	20.3	21.6	56.8	1.3
年齢別	30歳未満	112	12.5	24.1	63.4	-
	30歳代	166	13.3	16.3	70.5	-
	40歳代	242	19.4	14.9	65.3	0.4
	50歳代	184	18.5	22.8	58.7	-
	60歳代	231	12.1	24.7	61.0	2.2
	70歳以上	250	12.8	31.2	52.8	3.2
居住地域別	J R以南地域	110	7.3	22.7	69.1	0.9
	片山・岸部地域	182	15.9	21.4	59.3	3.3
	豊津・江坂・南吹田地域	190	13.7	24.2	60.0	2.1
	千里山・佐井寺地域	201	14.9	22.9	61.7	0.5
	山田・千里丘地域	272	17.3	19.1	63.2	0.4
	千里NT・万博・阪大地域	231	16.5	24.7	57.6	1.3

## 2. 吹田市自治基本条例の認知度（問35）

吹田市自治基本条例の認知度については、「条例の内容も名前も知らない」が80.9%で最も多く、認知度（「条例の内容を知っている」と「条例の内容までは知らないが、名前は知っている」をあわせた割合）は17.8%と低い。

図表 8 - 3 吹田市自治基本条例の認知度（単純回答）



年齢別にみると、認知度は高齢になるほど高くなり、「70歳以上」が33.2%で最も高い。

居住地域別にみると、「JR以南地域」が20.9%で最も高くなっている。

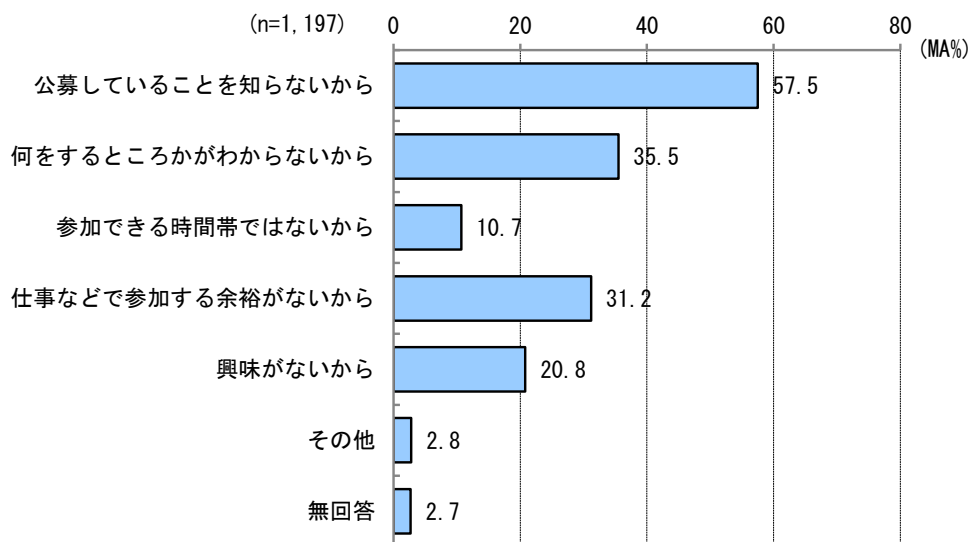
図表 8 - 4 吹田市自治基本条例の認知度（性別、年齢別、居住地域別）

		件数	知っている 条例の内容を知って	知らないが、 内容名前は知	知らない 内容も名前も	無 回 答
全体		1,197	1.8	16.0	80.9	1.3
性別	女性	661	1.4	14.7	82.9	1.1
	男性	528	2.5	17.8	78.6	1.1
年齢別	30歳未満	112	-	8.0	92.0	-
	30歳代	166	0.6	8.4	91.0	-
	40歳代	242	2.1	11.2	86.4	0.4
	50歳代	184	2.7	14.7	82.1	0.5
	60歳代	231	1.7	16.5	79.2	2.6
	70歳以上	250	2.8	30.4	64.8	2.0
居住 地域別	JR以南地域	110	0.9	20.0	77.3	1.8
	片山・岸部地域	182	1.1	14.3	81.3	3.3
	豊津・江坂・南吹田地域	190	2.6	16.3	79.5	1.6
	千里山・佐井寺地域	201	1.5	14.9	83.1	0.5
	山田・千里丘地域	272	2.2	15.1	82.0	0.7
	千里NT・万博・阪大地域	231	2.2	16.9	80.5	0.4

### 3. 市民から審議会委員の応募が少ない理由（問36）

市民から審議会委員の応募が少ない理由については、「公募していることを知らないから」が最も多く、57.5%である。次いで「何をするとところかがわからないから」が35.5%、「仕事などで参加する余裕がないから」が31.2%となっている。

図表 8 - 5 市民から審議会委員の応募が少ない理由（単純回答）



年齢別にみると、「公募していることを知らないから」は若い年代ほど高くなっている。「何をするとところかがわからないから」は「60歳代」が41.1%で、「仕事などで参加する余裕がないから」は40歳代が43.4%で最も高くなっている。

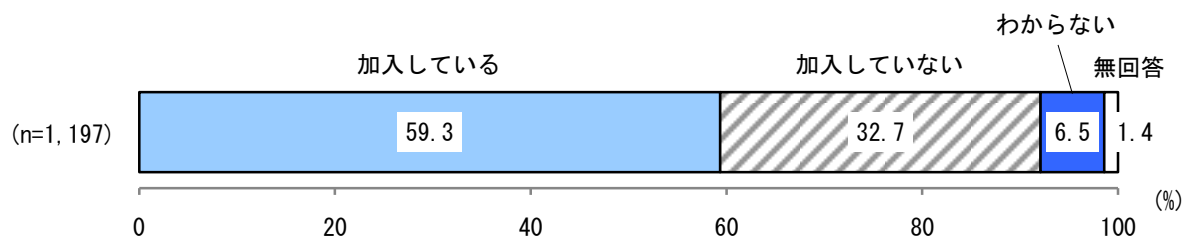
図表 8 - 6 市民から審議会委員の応募が少ない理由（性別、年齢別、居住地域別）

		件数	を公募 らして いない から こと	が何 を か す ら な い こ ろ か	で参 加 な で き か る 時 間 帯	る仕 余 事 な ど が な い 参 加 す	興 味 が な い か ら	そ の 他	無 回 答
全体		1,197	57.5	35.5	10.7	31.2	20.8	2.8	2.7
性別	女性	661	57.8	37.5	10.1	31.0	20.1	2.1	2.7
	男性	528	57.6	33.3	11.2	31.6	22.0	3.6	2.1
年齢別	30歳未満	112	65.2	32.1	8.9	36.6	20.5	-	-
	30歳代	166	64.5	39.2	6.6	33.7	22.3	3.0	0.6
	40歳代	242	61.2	33.5	10.7	43.4	19.0	0.8	0.4
	50歳代	184	60.3	33.7	13.0	40.2	19.0	1.6	-
	60歳代	231	56.3	41.1	13.9	23.8	19.0	2.6	3.0
	70歳以上	250	46.0	33.6	9.2	14.8	25.6	6.8	8.0
居住 地域別	J R以南地域	110	54.5	43.6	11.8	20.9	21.8	1.8	3.6
	片山・岸部地域	182	62.6	30.8	7.7	33.0	23.6	3.3	2.7
	豊津・江坂・南吹田地域	190	51.6	31.6	10.5	36.3	24.7	2.1	5.3
	千里山・佐井寺地域	201	59.2	37.3	11.9	38.8	17.4	2.5	2.0
	山田・千里丘地域	272	59.6	39.7	11.4	26.1	21.0	1.8	1.5
	千里NT・万博・阪大地域	231	55.8	30.7	10.4	30.7	18.2	5.2	2.2

#### 4. 自治会の加入有無（問37）

自治会の加入については、「加入している」が59.3%、「加入していない」が32.7%となっている。

図表 8 - 7 自治会の加入有無（単純回答）



年齢別にみると、年齢が高くなるほど加入している比率が高くなる傾向がみられる。

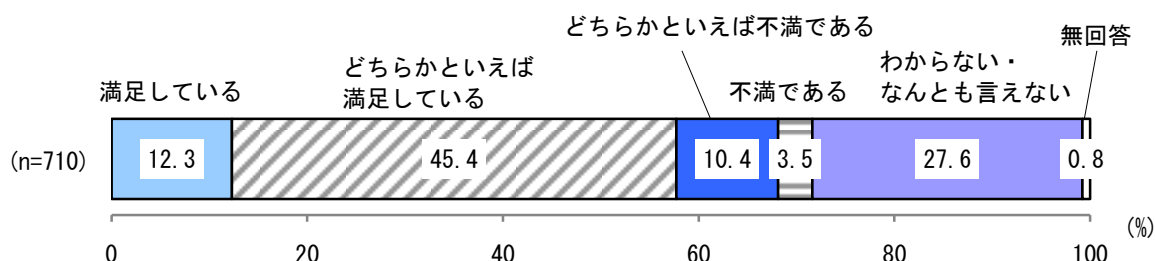
図表 8 - 8 自治会の加入有無（年齢別）

		件数	加入している (%)	加入していない (%)	わからない (%)	無回答 (%)
全体		1,197	59.3	32.7	6.5	1.4
年齢別	30歳未満	112	35.7	45.5	18.8	-
	30歳代	166	36.1	49.4	12.0	2.4
	40歳代	242	59.1	33.9	6.6	0.4
	50歳代	184	64.1	29.9	5.4	0.5
	60歳代	231	65.8	29.4	2.6	2.2
	70歳以上	250	76.4	20.4	1.6	1.6

## 5. 自治会活動への満足度（自治会加入者）（問37-1）

自治会の活動の満足度については、「どちらかといえば満足している」が最も多く、45.4%である。次いで「わからない・なんとも言えない」が27.6%となっている。

図表 8 - 9 自治会活動への満足度（単純回答）

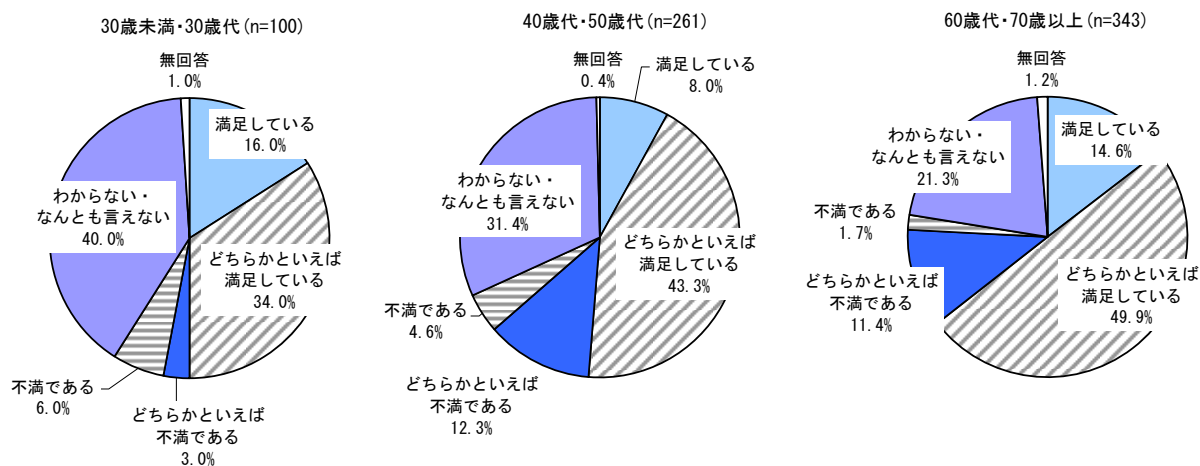


年齢別にみると、「満足している」は「30歳代」で最も高く、「どちらかといえば満足している」をあわせた『満足』の割合は「70歳以上」が69.1%で最も高くなっている。

図表 8 - 10 自治会活動への満足度（年齢別）

		件数	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である	わからない・なんとも言えない	無回答
全体		710	12.3	45.4	10.4	3.5	27.6	0.8
年齢別	30歳未満	40	7.5	25.0	5.0	7.5	52.5	2.5
	30歳代	60	21.7	40.0	1.7	5.0	31.7	-
	40歳代	143	10.5	42.7	12.6	5.6	28.0	0.7
	50歳代	118	5.1	44.1	11.9	3.4	35.6	-
	60歳代	152	10.5	48.0	12.5	1.3	27.0	0.7
	70歳以上	191	17.8	51.3	10.5	2.1	16.8	1.6

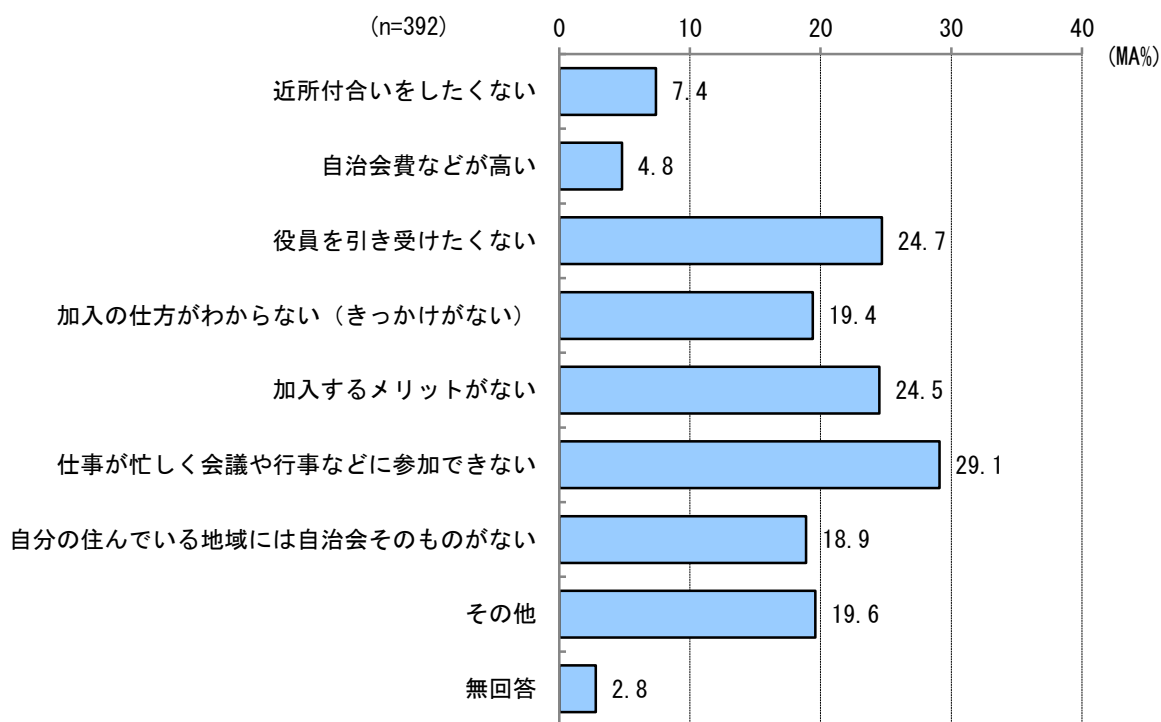
図表 8 - 11 自治会活動への満足度（年齢別）



## 6. 自治会未加入の理由（問37-3）

自治会に加入していない理由については、「仕事が忙しく会議や行事などに参加できない」が29.1%で最も多くなっている。次いで、「役員を引き受けたくない」が24.7%、「加入するメリットがない」が24.5%となっている。

図表 8-12 自治会未加入の理由（単純回答）

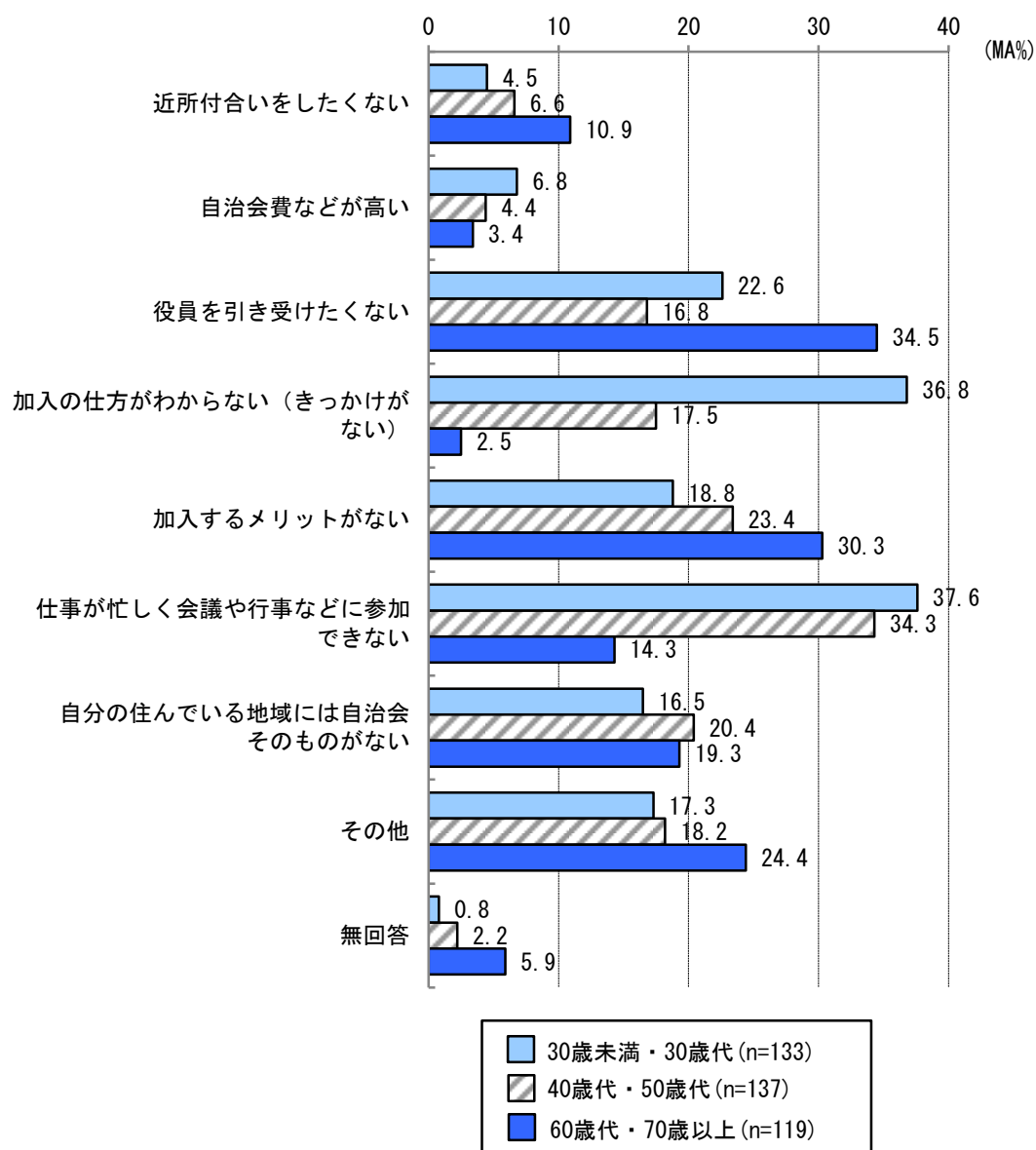


年齢別にみると、「30歳未満」は「加入の仕方がわからない(きっかけがない)」、「30歳代」～「50歳代」は「仕事が忙しく会議や行事などに参加できない」、「60歳代」は「加入するメリットがない」、「70歳以上」は「役員を引き受けたくない」が最も多くなっている。

図表 8-13 自治会未加入の理由（年齢別）

		(MA%)									
	件数	近所 付け 合 い を し た く な い	自 治 会 費 な ど が 高 い	役 員 を 引 き 受 け た く な い	加 入 の 仕 か げ が わ か ら な い ( き っ か げ が な い )	加 入 す る メ リ ッ ト が な い	事 務 が 忙 し く 会 議 や 行 事 に 参 加 で き な い	自 分 の 住 ん で い る 地 域 に は 自 治 会 の も の が な い	自 分 の 住 ん で い る 地 域 に は 自 治 会 の も の が な い	そ の 他	無 回 答
全体	392	7.4	4.8	24.7	19.4	24.5	29.1	18.9	19.6	2.8	
年齢別	30歳未満	51	7.8	5.9	15.7	31.4	17.6	29.4	17.6	19.6	-
	30歳代	82	2.4	7.3	26.8	40.2	19.5	42.7	15.9	15.9	1.2
	40歳代	82	3.7	3.7	17.1	18.3	28.0	32.9	15.9	20.7	2.4
	50歳代	55	10.9	5.5	16.4	16.4	16.4	36.4	27.3	14.5	1.8
	60歳代	68	11.8	4.4	35.3	1.5	35.3	19.1	23.5	19.1	5.9
	70歳以上	51	9.8	2.0	33.3	3.9	23.5	7.8	13.7	31.4	5.9

図表 8-14 自治会未加入の理由（年齢別）

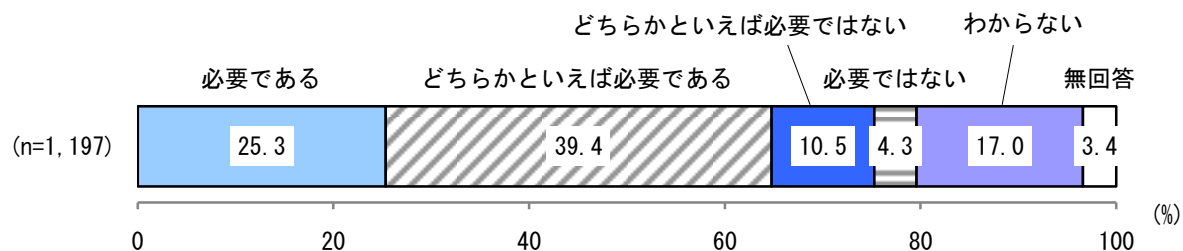


## 7. 自治会の必要性（問38）

自治会の必要性については、「必要である」（25.3%）と「どちらかといえば必要である」（39.4%）をあわせた『必要である』割合は64.7%となっている。

自治会に加入していると答えた人が59.3%であることを考えると、自治会に加入している人以上に自治会が必要だと感じている人の方が多いことになる。

図表 8-15 自治会の必要性（単純回答）



年齢別にみると、年齢が高いほど自治会が「必要である」と感じている傾向がある。

図表 8-16 自治会の必要性（年齢別）

		（%）						
		必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要ではない	必要ではない	わからない	無回答	
		件数						
全体		1,197	25.3	39.4	10.5	4.3	17.0	3.4
年齢別	30歳未満	112	13.4	39.3	9.8	8.0	29.5	-
	30歳代	166	18.1	38.0	10.2	0.6	31.3	1.8
	40歳代	242	20.2	41.7	14.0	5.0	17.4	1.7
	50歳代	184	26.1	45.1	10.9	6.0	9.2	2.7
	60歳代	231	26.8	39.4	10.4	3.9	15.2	4.3
	70歳以上	250	38.8	35.6	7.6	2.4	9.2	6.4



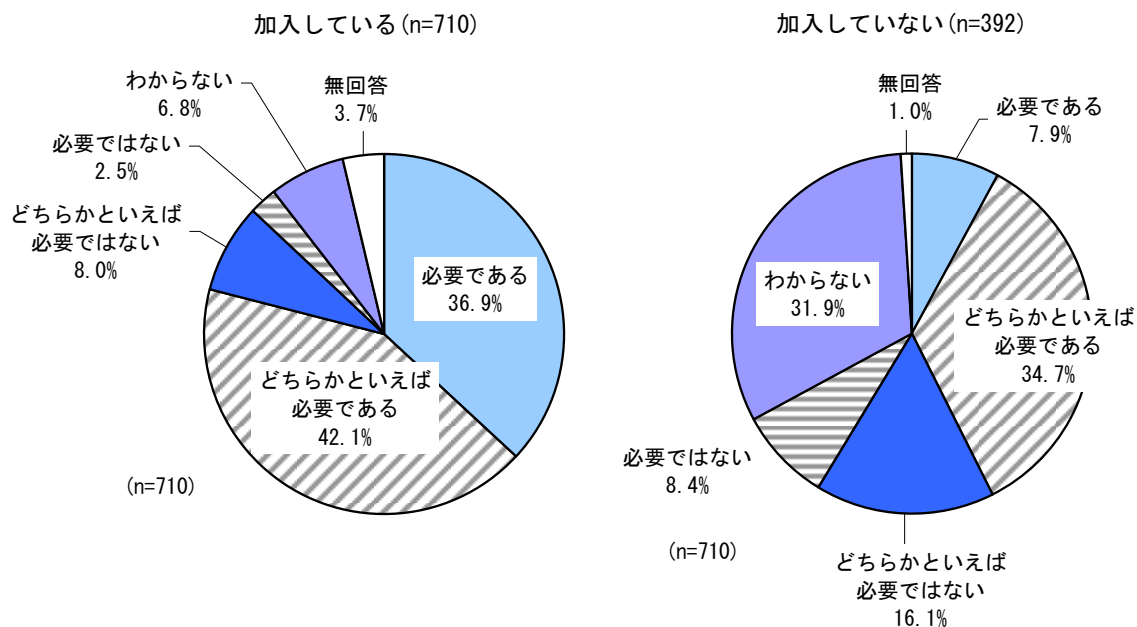
自治会の必要性を自治会加入別にみると、自治会加入者のうち自治会が『必要である』と答えた人が79.0%いる一方で、自治会加入者のうち「どちらかといえば必要ではない」と「必要ではない」をあわせた『必要ではない』が10.5%いる。

また、自治会未加入者のうち自治会が『必要ではない』と答えた人が23.5%おり、『必要である』と答えた人が52.8%となっている。

図表 8-17 自治会の必要性（自治会加入別）

		件数	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要ではない	必要ではない	わからない	無回答
全体		1,197	25.3	39.4	10.5	4.3	17.0	3.4
自治会加入別	加入している	710	36.9	42.1	8.0	2.5	6.8	3.7
	加入していない	392	7.9	34.7	16.1	8.4	31.9	1.0
	わからない	78	12.8	41.0	7.7	1.3	35.9	1.3

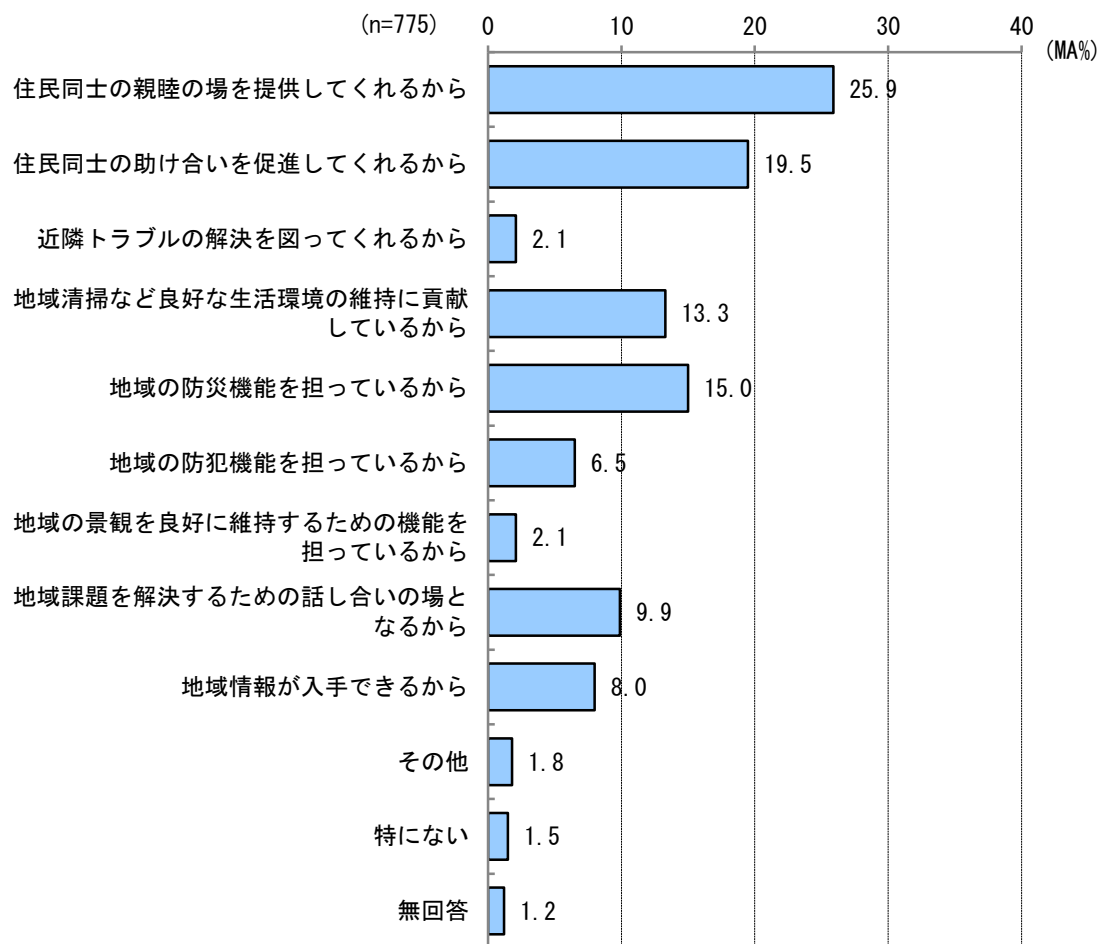
図表 8-18 自治会の必要性（自治会加入別）



## 8. 自治会の必要性を感じる理由（問38-1）

自治会が必要であると回答した人に、自治会の必要性を感じる理由についてたずねると、「住民同士の親睦の場を提供してくれるから」が最も多く、25.9%である。次いで「住民同士の助け合いを促進してくれるから」が19.5%、「地域の防災機能を担っているから」が15.0%となっている。

図表 8-19 自治会の必要性を感じる理由（単純回答）

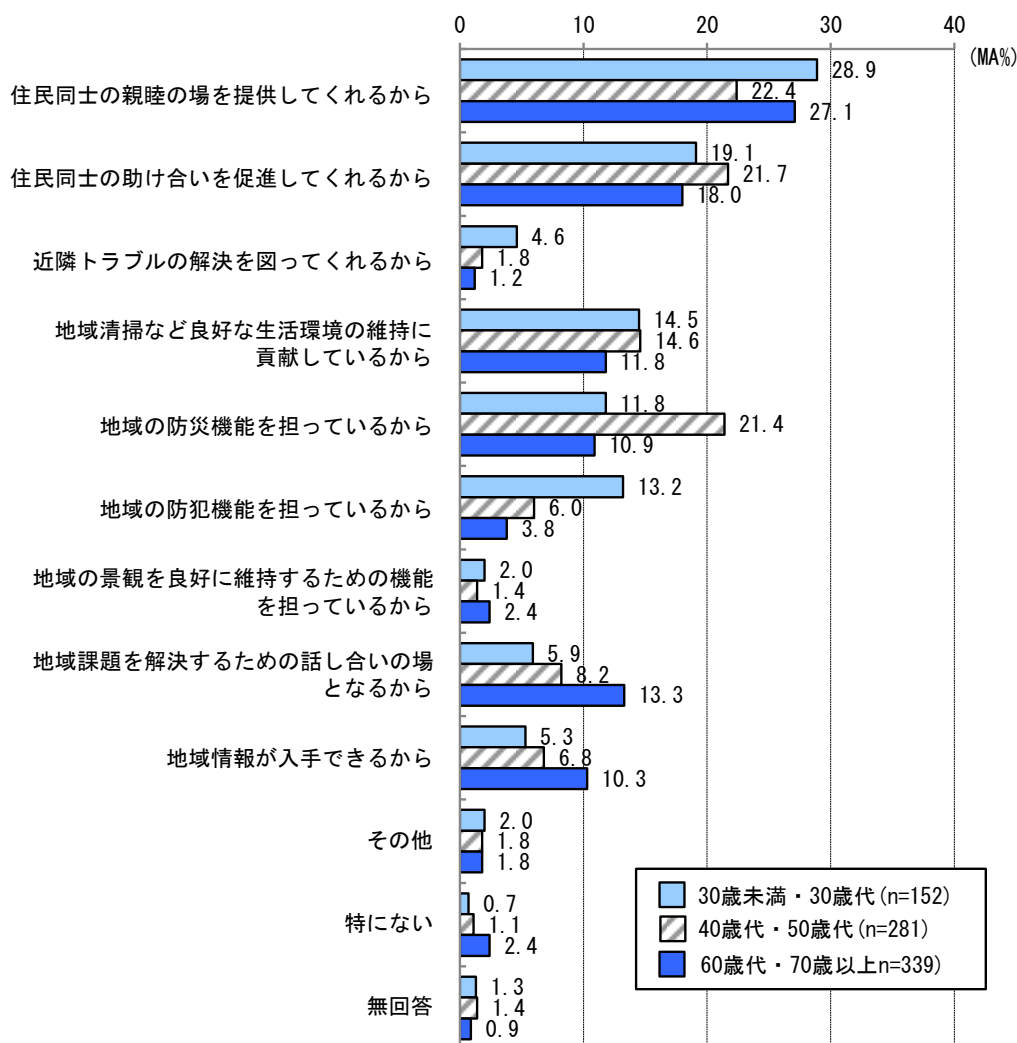


年齢別にみると、「30歳未満」～「40歳代」と「70歳以上」は「住民同士の親睦の場を提供してくれるから」が最も多く、「50歳代」は「地域の防災機能を担っているから」、「60歳代」は「住民同士の助け合いを促進してくれるから」が最も多くなっている。

図表 8-20 自治会の必要性を感じる理由（年齢別）

		(MA%)												
		件数	て住民同士の親睦の場を提供してくれるから	て住民同士の助け合いを促進してくれるから	近隣トラブルの解決を図ってくれるから	地域清掃など良好な生活環境の維持に貢献しているから	地域の防災機能を担っているから	地域の防犯機能を担っているから	地域の景観を良好に維持しているから	地域課題を解決するための話し合いの場となるから	地域情報が入手できるから	その他	特にない	無回答
全体		775	25.9	19.5	2.1	13.3	15.0	6.5	2.1	9.9	8.0	1.8	1.5	1.2
年齢別	30歳未満	59	37.3	16.9	1.7	11.9	10.2	13.6	1.7	6.8	5.1	1.7	1.7	3.4
	30歳代	93	23.7	20.4	6.5	16.1	12.9	12.9	2.2	5.4	5.4	2.2	-	-
	40歳代	150	25.3	20.0	2.7	15.3	18.7	6.7	2.0	6.7	5.3	2.0	1.3	2.0
	50歳代	131	19.1	23.7	0.8	13.7	24.4	5.3	0.8	9.9	8.4	1.5	0.8	0.8
	60歳代	153	19.0	19.6	1.3	11.1	15.0	4.6	3.9	15.0	10.5	2.6	2.0	-
	70歳以上	186	33.9	16.7	1.1	12.4	7.5	3.2	1.1	11.8	10.2	1.1	2.7	1.6

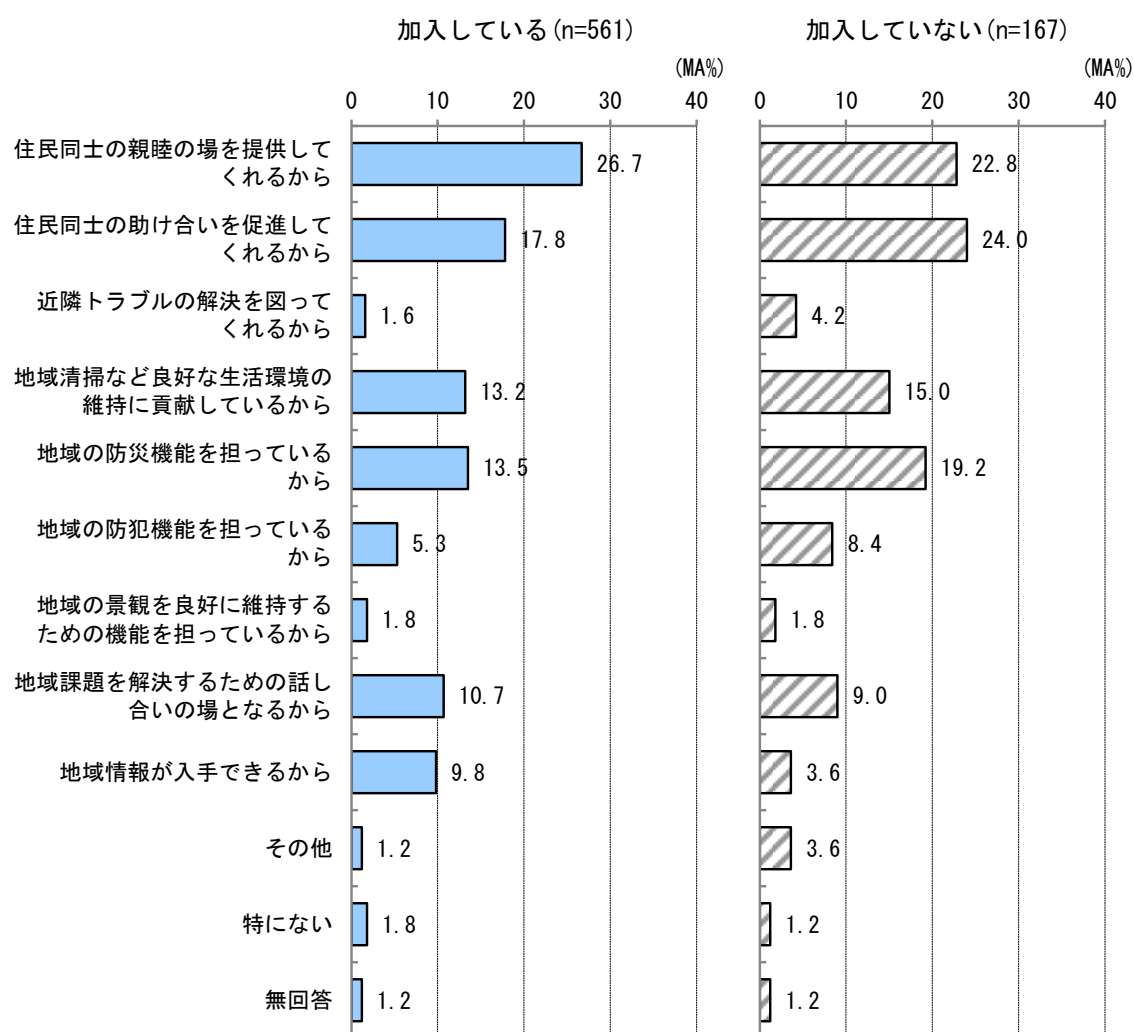
図表 8-21 自治会の必要性を感じる理由（年齢別）



自治会加入別にみると、「加入している」人では「住民同士の親睦の場を提供してくれるから」が26.7%で最も多く、次いで「住民同士の助け合いを促進してくれるから」が17.8%となっている。

「加入していない」人では「住民同士の助け合いを促進してくれるから」が24.0%で最も多く、次いで「住民同士の親睦の場を提供してくれるから」が22.8%となっている。

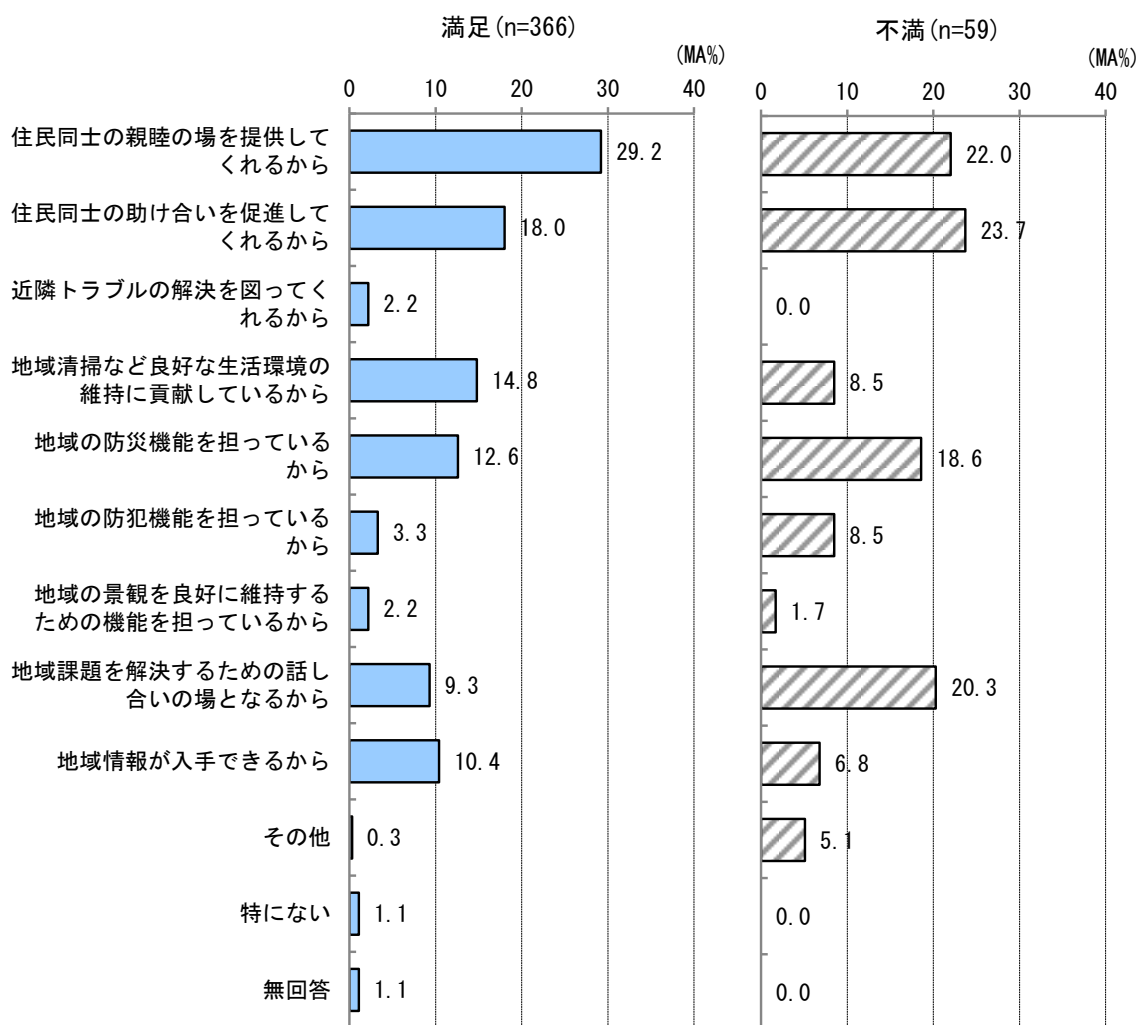
図表 8-22 自治会の必要性を感じる理由（自治会加入別）



自治会活動への満足度別にみると、自治会活動に「満足」している人は「住民同士の親睦の場を提供してくれるから」が29.2%で最も多く、次いで「住民同士の助け合いを促進してくれるから」が18.0%となっている。

「不満」な人では「住民同士の助け合いを促進してくれるから」が23.7%で最も多く、次いで「住民同士の親睦の場を提供してくれるから」が22.0%となっている。「地域課題を解決するための話し合いの場となるから」は、「満足」な人（9.3%）より「不満」な人（20.3%）のほうが11.0ポイント高くなっている。

図表 8-23 自治会の必要性を感じる理由（自治会活動への満足度別）



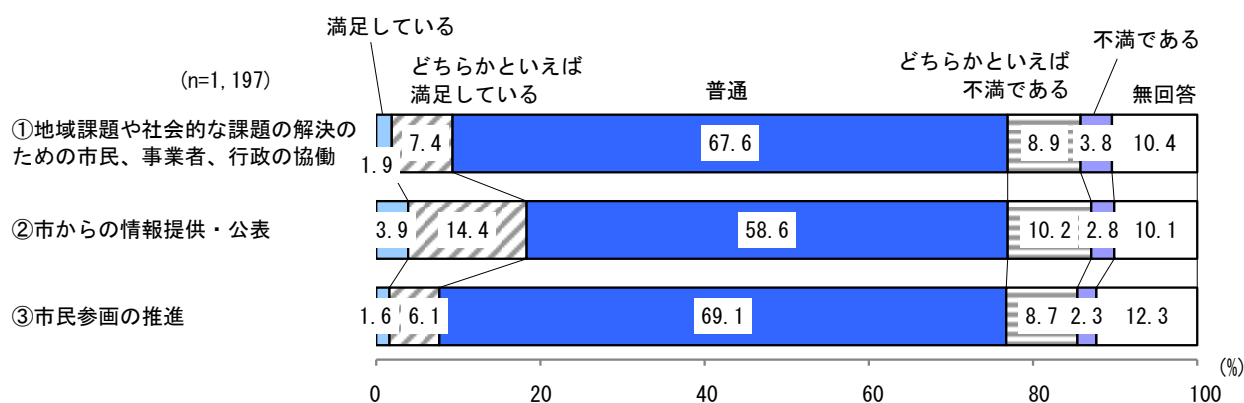
## 9. 市民自治についての満足度・重要度（問39）

市民自治についての満足度・重要度をたずねた。

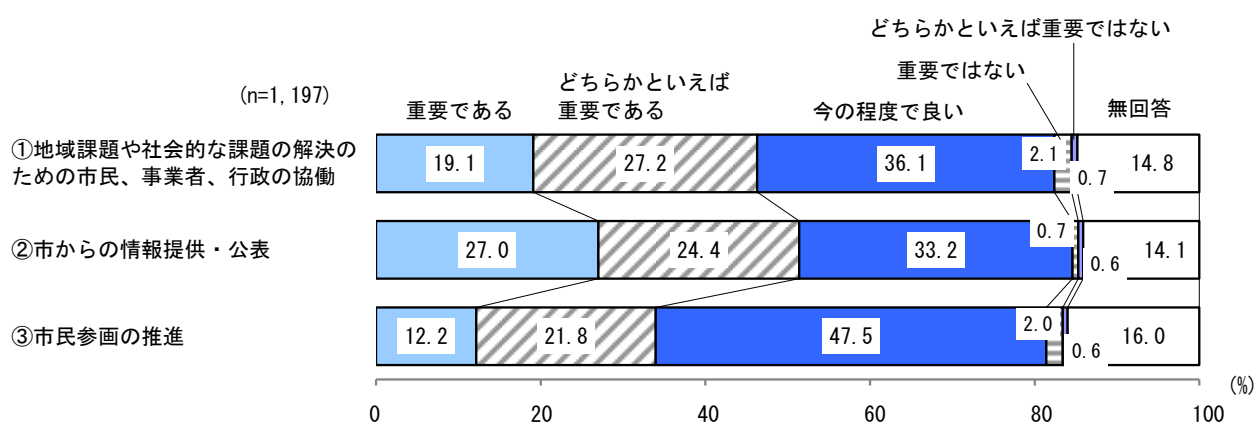
満足度については、いずれの項目も「普通」が5割以上を占め最も多く、『満足』（「満足している」と「どちらかといえば満足している」をあわせた割合）は“②市からの情報提供・公表”が18.3%で最も高くなっている。

重要度についても、『重要である』（「重要である」と「どちらかといえば重要である」をあわせた割合）は“②市からの情報提供・公表”が51.4%で最も高く、次いで“①地域課題や社会的な課題の解決のための市民、事業者、行政の協働”が46.3%となっている。

図表 8-24 市民自治についての満足度（単純回答）



図表 8-25 市民自治についての重要度（単純回答）



年齢別にみると、『満足』はいずれの項目でも「70歳以上」が最も高くなっている。

居住地域別にみると、『満足』は“①地域課題や社会的な課題の解決のための市民、事業者、行政の協働”では「片山・岸部地域」で最も高く、“②市からの情報提供・公表”と“③市民参画の推進”では「千里山・佐井寺地域」で最も高くなっている。

図表 8-26 市民自治についての満足度（性別、年齢別、居住地域別）

①地域課題や社会的な課題の解決のための市民、事業者、行政の協働 (%)								②市からの情報提供・公表 (%)						
		件数	満足している	どちらかといえ ば	普通	どちらかといえ ば	不満である	無回答	満足している	どちらかといえ ば	普通	どちらかといえ ば	不満である	無回答
全体		1,197	1.9	7.4	67.6	8.9	3.8	10.4	3.9	14.4	58.6	10.2	2.8	10.1
性別	女性	661	1.1	8.5	70.8	7.3	2.9	9.5	3.5	16.0	61.7	7.9	2.0	8.9
	男性	528	3.0	6.3	64.2	11.0	4.5	11.0	4.5	12.5	55.3	13.3	3.4	11.0
年齢別	30歳未満	112	-	8.0	80.4	4.5	2.7	4.5	1.8	12.5	70.5	7.1	2.7	5.4
	30歳代	166	3.0	10.2	66.9	11.4	4.2	4.2	3.6	16.3	59.0	13.3	3.0	4.8
	40歳代	242	1.7	3.7	70.7	11.6	5.0	7.4	1.2	13.6	62.4	14.0	2.9	5.8
	50歳代	184	0.5	4.9	71.7	11.4	5.4	6.0	1.1	12.0	67.9	9.8	4.3	4.9
	60歳代	231	1.7	8.7	69.7	7.8	2.2	10.0	4.3	13.4	59.7	10.8	2.2	9.5
	70歳以上	250	3.6	10.0	56.8	5.2	2.0	22.4	9.6	18.0	42.8	6.0	0.8	22.8
居住地域別	J R以南地域	110	2.7	3.6	65.5	10.9	4.5	12.7	6.4	9.1	57.3	12.7	2.7	11.8
	片山・岸部地域	182	1.6	8.8	64.3	7.1	6.0	12.1	3.3	12.6	59.3	9.9	3.3	11.5
	豊津・江坂・南吹田地域	190	1.6	8.4	73.7	7.9	1.6	6.8	3.2	15.8	59.5	11.6	1.1	8.9
	千里山・佐井寺地域	201	2.5	7.5	67.7	7.5	5.5	9.5	6.0	17.4	55.2	8.0	5.0	8.5
	山田・千里丘地域	272	1.5	7.4	67.6	11.0	2.6	9.9	1.8	13.6	62.5	11.8	1.8	8.5
	千里NT・万博・阪大地域	231	2.2	7.8	66.2	8.7	3.0	12.1	4.3	15.6	57.6	7.8	2.2	12.6

③市民参画の推進 (%)								
		件数	満足している	どちらかといえ ば	普通	どちらかといえ ば	不満である	無回答
全体		1,197	1.6	6.1	69.1	8.7	2.3	12.3
性別	女性	661	0.9	7.7	72.2	6.1	1.7	11.5
	男性	528	2.5	4.0	65.9	12.1	2.8	12.7
年齢別	30歳未満	112	-	8.0	76.8	7.1	2.7	5.4
	30歳代	166	2.4	7.2	74.7	9.6	1.2	4.8
	40歳代	242	1.2	2.9	72.7	12.8	2.9	7.4
	50歳代	184	0.5	3.3	77.2	9.2	3.3	6.5
	60歳代	231	1.7	5.6	71.9	7.8	2.2	10.8
	70歳以上	250	2.8	10.0	51.2	5.6	1.2	29.2
居住地域別	J R以南地域	110	1.8	5.5	66.4	9.1	2.7	14.5
	片山・岸部地域	182	1.1	5.5	67.0	9.9	1.6	14.8
	豊津・江坂・南吹田地域	190	1.1	6.8	73.2	7.4	2.1	9.5
	千里山・佐井寺地域	201	3.0	8.0	68.2	7.5	3.5	10.0
	山田・千里丘地域	272	1.1	4.8	70.6	10.7	2.2	10.7
	千里NT・万博・阪大地域	231	1.7	6.5	68.8	6.9	1.3	14.7

年齢別にみると、『重要である』はいずれの項目も「50歳代」が最も高くなっている。

居住地域別にみると、『重要である』は“①地域課題や社会的な課題の解決のための市民、事業者、行政の協働”と“②市からの情報提供・公表”は「千里山・佐井寺地域」で最も高く、“③市民参画の推進”では「豊津・江坂・南吹田地域」で最も高くなっている。

図表8-26 市民自治についての重要度（性別、年齢別、居住地域別）

①地域課題や社会的な課題の解決のための市民、事業者、行政の協働 (%)								②市からの情報提供・公表 (%)						
		件数	重要である	どちらかといえば	今の程度で良い	どちらかといえば	重要ではない	無回答	重要である	どちらかといえば	今の程度で良い	どちらかといえば	重要ではない	無回答
全体		1,197	19.1	27.2	36.1	2.1	0.7	14.8	27.0	24.4	33.2	0.7	0.6	14.1
性別	女性	661	19.2	27.8	36.9	0.9	0.6	14.5	27.7	25.7	32.5	0.5	0.3	13.3
	男性	528	19.1	26.9	35.6	3.6	0.6	14.2	26.5	22.9	34.7	0.9	0.8	14.2
年齢別	30歳未満	112	20.5	28.6	40.2	1.8	1.8	7.1	23.2	20.5	48.2	-	1.8	6.3
	30歳代	166	24.7	24.7	36.7	1.8	-	12.0	30.1	27.1	31.9	-	-	10.8
	40歳代	242	20.2	29.8	36.8	2.5	0.8	9.9	34.7	23.6	32.6	0.4	0.4	8.3
	50歳代	184	17.4	38.0	32.6	2.7	1.1	8.2	26.1	33.7	31.5	0.5	1.1	7.1
	60歳代	231	16.9	26.8	39.8	3.5	-	13.0	23.8	24.7	35.9	2.6	-	13.0
	70歳以上	250	17.2	18.8	34.0	0.4	0.4	29.2	23.6	18.4	28.0	-	0.4	29.6
居住地域別	J R以南地域	110	16.4	25.5	40.0	-	1.8	16.4	24.5	20.0	38.2	-	0.9	16.4
	片山・岸部地域	182	16.5	26.4	36.3	2.7	-	18.1	25.3	25.3	31.3	0.5	0.5	17.0
	豊津・江坂・南吹田地域	190	19.5	27.9	37.4	3.2	0.5	11.6	29.5	22.6	34.7	1.1	0.5	11.6
	千里山・佐井寺地域	201	22.9	28.4	33.3	1.0	1.0	13.4	26.4	30.3	29.4	0.5	0.5	12.9
	山田・千里丘地域	272	18.0	30.1	35.3	2.2	0.7	13.6	25.7	27.9	33.5	0.7	0.7	11.4
	千里NT・万博・阪大地域	231	19.9	24.7	36.8	2.2	-	16.5	29.4	18.6	34.2	0.4	-	17.3

③市民参画の推進 (%)								
		件数	重要である	どちらかといえば	今の程度で良い	どちらかといえば	重要ではない	無回答
全体		1,197	12.2	21.8	47.5	2.0	0.6	16.0
性別	女性	661	11.2	22.5	49.0	1.2	0.5	15.6
	男性	528	13.6	21.2	46.0	3.0	0.6	15.5
年齢別	30歳未満	112	12.5	23.2	53.6	2.7	1.8	6.3
	30歳代	166	12.0	27.1	47.6	1.2	-	12.0
	40歳代	242	13.6	24.0	50.8	1.2	0.4	9.9
	50歳代	184	13.6	27.2	46.7	3.8	1.1	7.6
	60歳代	231	12.1	18.6	51.9	2.6	-	14.7
	70歳以上	250	10.4	15.2	38.8	1.2	0.4	34.0
居住地域別	J R以南地域	110	9.1	20.0	51.8	1.8	0.9	16.4
	片山・岸部地域	182	11.5	21.4	44.5	2.2	-	20.3
	豊津・江坂・南吹田地域	190	11.1	26.3	47.9	2.1	0.5	12.1
	千里山・佐井寺地域	201	15.4	19.4	46.8	3.0	0.5	14.9
	山田・千里丘地域	272	11.4	25.7	47.4	1.5	1.1	12.9
	千里NT・万博・阪大地域	231	13.4	16.9	48.1	1.7	-	19.9



